

令和8年度

学生募集要項

食物栄養学科
幼児保育学科

青森中央短期大学
Aomori Chuo Junior College

【目 次】

入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)	2ページ
------------------------	-----------

【食物栄養・幼児保育学科】

入学試験概要	4ページ
青森県外からの進学支援枠選抜について	5ページ
総合型選抜入学試験	6・7ページ
学校推薦型(指定校・公募制)選抜入学試験	8ページ
一般選抜入学試験	9・10ページ
英語外部試験活用型について	11ページ
大学入学共通テスト利用入学試験	12ページ
特別選抜入学試験	13～15ページ

【学科共通ページ】

出願書類・出願方法・検定料の支払い	18～22ページ
その他試験に関する事項	23ページ
入学手続・学費・入学金減免	24ページ
奨学金・教育ローン	25ページ
単位認定・学生会館(学生寮)	26ページ
個人情報の取り扱いについて	27・28ページ

青森中央短期大学では、入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)に基づいて、「学力の3要素*」を多面的・総合的に評価できる入学試験制度を導入しております。

以下に掲げる内容は、入学試験区分を問わず、本学への入学を希望する全ての方に共通して求められます。出願前に必ず目を通し、アドミSSION・ポリシーについての理解を深めておくようにしてください。

*「学力の3要素」①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

入学者受入方針(アドミSSION・ポリシー)

青森中央短期大学では、卒業後の自己の目標を明確に持ち、各学科の学修成果の獲得に熱意を持って取り組める人を望んでいます。加えて、高等学校での学びや様々な活動に積極的に取り組んだ人を求めています。

これらのことを踏まえ、各学科のアドミSSION・ポリシーを以下のように定めます。入学者選抜では、アドミSSION・ポリシーに基づき、受験者を多面的・総合的に評価します。

<食物栄養学科>

1. 栄養学および関連領域の知識や技能を身につけ、社会の発展に貢献したい人
2. 問題に向き合い、高等学校までの学習・経験をいかして、解決方法を考えることができる人
3. 多様性を尊重し、互いの個性を生かして協働することができる人

<幼児保育学科>

1. 入学後の学修に必要な学力を有するとともに、多様な価値観を通して学びを深められる人
2. 子どもを取り巻く社会や教育に関心があり、保育者になりたいという意志をもつ人
3. 豊かな感性と愛情をもって子どもの成長と幸せを支えようとする人

食物栄養学科
幼児保育学科

I. 入学試験概要[食物栄養学科・幼児保育学科]

【Web 出願登録】出願締切日の正午まで 【必要書類の郵送】出願締切日当日の消印有効

* 特別選抜を除く、全ての試験区分において「青森県外からの進学支援枠」を設ける。

募集人員は、食物栄養学科・幼児保育学科あわせて 15 名。詳細は次ページを確認すること。

試験区分	選抜区分	募集人員		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限	試験会場
		食物 栄養	幼児 保育					
		40 名	35 名					
総合型選抜 (オンライン授業型・ 探究学習アレベル型)	第1期	15 名	18名	令和7年 9月 1日(月) ～10月 1日(水)	令和7年 10月11日(土)	令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月13日(木)	本学
	第2期			令和7年 11月18日(火) ～12月15日(月)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	
学校推薦型 選抜 (指定校・公募制)	第1期	15 名	12 名	令和7年 11月 1日(土) ～11月17日(月)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年 12月13日(土)	本学
	第2期			令和7年 11月18日(火) ～12月15日(月)	令和7年 12月20日(土)	令和7年 12月27日(土)	令和8年 1月16日(金)	本学
一般選抜	第1期	5 名	3 名	令和8年 1月 6日(火) ～ 1月30日(金)	令和8年 2月 7日(土)	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	本学・函館 盛岡・秋田 *1)
	第2期			令和8年 2月 9日(月) ～ 2月27日(金)	令和8年 3月 7日(土)	令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)	本学
大学入学 共通テスト 利用	第1期	5名	2 名	令和8年 1月 6日(火) ～ 2月 4日(水)	個別学力試験は 課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)	—
	第2期			令和8年 2月 9日(月) ～ 3月 4日(水)	個別学力試験は 課さない	令和8年 3月14 日(土)	令和8年 3月23 日(月)	—
	第3期			令和8年 3月 9日(月) ～3月21日(土)	個別学力試験は 課さない	令和8年 3月28 日(土)	令和8年 4月 1日(水)	—
特別選抜 *2)	帰国子女	若干名	若干名	【要:出願前エントリー】令和7年10月 1日(水)～10月17日(金) ※出願までの間に個別面談を実施				本学
				令和7年 11月 1日(土) ～11月17日(金)	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月 1日(月)	令和7年 12月13日(土)	
	社会人 第1期			【要:出願前エントリー】令和7年 9月 1日(月)～ 9月23日(火) ※出願までの間に個別面談を実施				本学
				令和7年 9月16日(火) ～10月 1日(水)	令和7年 10月11 日(土)	令和7年 11月 1日(土)	令和7年 11月13 日(木)	
	社会人 第2期			【要:出願前エントリー】令和8年 1月 6日(火)～ 3月13日(金) ※出願までの間に個別面談を実施				本学
				令和8年 1月19日(月) ～3月18 日(水)	出願受付後 4週間以内	試験実施後 2週間以内	合格発表後 1週間以内	
	未来の種			令和8年 1月 6日(火) ～3月18日(水)	出願受付後 4週間以内	試験実施後 2週間以内	合格発表後 1週間以内	本学

*1) 本学以外の試験会場については、受験者数により変更する場合がある

*2) 特別選抜(留学生)については、別途「学生募集要項(留学生用)」を確認すること

青森県外からの進学支援枠選抜について

特別選抜を除く、全ての入学試験区分において、青森県外からの受験者を対象とした進学支援枠を設定する。対象者は、入学試験出願時に別途登録申請することで、進学支援枠での選抜対象となり、合格した場合は、学生会館(学生寮)入館に関する支援を受けることができる。

なお、進学支援枠で不合格となった場合は、同一の試験区分において、自動的に合否判定を行う。

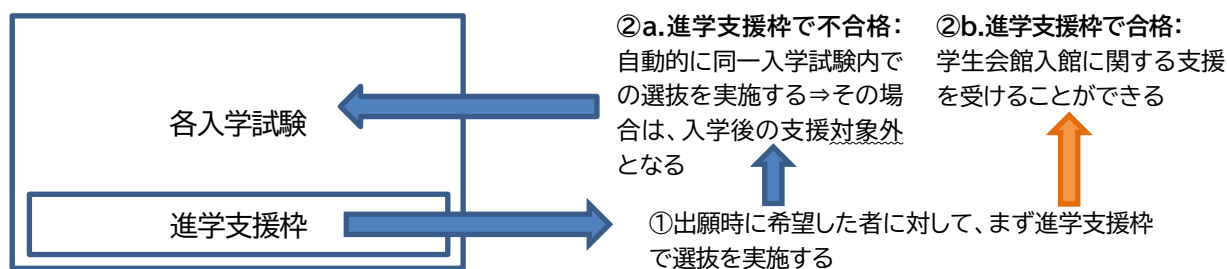
1. 制度導入の目的

本学は「情熱あふれるプロフェッショナルを輩出し、ともに地域といきる大学」として、地域で活躍する人材の育成をめざしています。そのためには、まず地域をよく理解することが大切ですが、必ずしもそこに住んでいれば分かることばかりではありません。“故郷を離れてみて、改めてその良さが分かる”ことがあるように、他県に出たことで得られることがたくさんあります。

また、同郷同士では見えないことも、他県から来た方が一緒にいることで別の視点が生まれ、お互いの理解が深まることもあります。

進学に際し、新たな環境に身を置いて勉学に励みたい、あるいは交通事情の困難や経済的事情など様々な理由を抱えながらも本学への進学を選択した方にとって、“青森での学び”が、地域とともに歩むきっかけとなることを期待して、この選抜区分を導入しました。

2. 通常の入学試験区分と進学支援枠との関係



3. 対象となる入学試験区分、出願資格、募集定員

項目	内容
対象となる入学試験区分	・総合型選抜(オンライン型・探究学習プレゼン型) ・学校推薦型選抜(指定校・公募制) ・一般選抜 ・大学入学共通テスト利用選抜
出願資格	受験する各試験区分の出願資格とし、かつ受験者本人又は保護者の現在の居住地が青森県外であること(保護者居住地で申請する場合について:受験者本人が高校進学のために青森県内に居住している場合などを想定しており、親の単身赴任等は対象外とする)⇒出願に必要な書類は18ページを確認すること
選抜方法	受験する各入学試験区分の選抜方法に準ずる
募集定員	食物栄養学科・幼児保育学科の対象試験区分あわせて15名。 ただし、早期に募集定員に達した場合は、その時点で本選抜の募集は終了とする
併願について	本選抜で不合格となった場合、同一の試験区分にて自動的に合否判定を行う

4. 合格者に対する入学後の支援制度について

本選抜で合格した者が本学学生会館(学生寮)である、学術交流会館または国際交流会館に入館する場合、「入館金免除および室費の半額免除」を最長2年間受けることができる。

Ⅱ. 総合型選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

「オンライン授業型」では、本学が提示するオンライン授業に関連したレポート作成と個別面接に基づき、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、さらには将来専門職として活躍するための計画性や意志などを総合的に判断します。レポートでは、オンライン授業で実施したテーマを題材に、文章表現力や論理的思考力などを評価します。個別面接では、調査書を参考資料とし、これまでの経験などに基づく将来に対する決意や、本学で学ぶことの目的などを評価します。

「探究学習プレゼン型」では、高等学校で取り組んでいる(いた)探究学習・課題研究の内容の発表と質疑(調査書を参考とした個別面接含む)を通して、本学のアドミッション・ポリシーとの適合性、主体性や意欲、表現力、コミュニケーション能力等を評価します。

2. 出願資格

〔A〕オンライン授業型(第1期・第2期)

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月に修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 本学が実施する「オンライン授業」を受講した者。
- (5) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)とするが、第2期についてはその限りではない(他大学との併願可)。

〔B〕探究学習プレゼン型(第1期・第2期)

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和7年3月に修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)とするが、第2期についてはその限りではない(他大学との併願可)。

3. 受験の流れ

〔A〕オンライン授業型(第1期・第2期)

- (1) 【必須参加】「オンライン授業」を受講する

①希望する学科ごとに、本学 HP 上に公開された授業を受講する

※受講(公開)期間:令和7年 6月20日(金)～12月15日(月)まで

②受講した授業内容に基づき、レポートを作成する。

レポート様式は大学 HP からダウンロードして使用すること。

※ダウンロード利用開始日:令和7年 6月20日(金)～

- (2) 【任意参加】受験希望者は、レポート作成に関する対策講座を随時利用することができる。詳細は、右上の QR コードまたは本学 HP から講座を視聴すること。

総合型選抜対策講座(オンライン)

※利用可能期間:令和7年 6月20日(金)～12月15日(月)まで

- (3) Web 登録完了後、作成したレポートを出願書類とともに出願期間内に郵送にて提出する。



「オンライン授業」アクセスページ
※QRコード読み込み、
又はタップでアクセス

〔B〕探究学習プレゼン型(第1期・第2期)

- (1) プレゼンテーションのテーマは、在籍する(していた)高等学校で取り組んでいる(いた)探究学習や課題研究の内容とし、必ず資料を用いて発表すること。
※探究学習・課題研究の内容・資料は、完成品でなくてもよい。
※発表テーマの分野は自由であり、制限しない。
- (2) 資料の形式は自由とする。試験官への資料配付、画用紙や模造紙を使用したポスター形式での資料提示、パソコンを用いるなど、自分が最適と考える資料を準備する。ただし、パソコンを使用する場合は、PDF または Microsoft PowerPoint を推奨する。
- (3) Web 登録完了後、出願期間内に書類を郵送にて提出する。
ただし、プレゼンテーションに使用する資料の形式や提出方法等詳細については、出願受付後、本学から出願者本人に個別に連絡し、確認を行うため、出願時点での提出は不要。

4. 総合型選抜オンライン個別相談について

総合型選抜受験希望者は、レポートやプレゼン資料作成または発表に関する個別相談等を随時利用することができる。申込は右記 QR コード、または本学 HP から行うこと。

※利用可能期間: 令和7年 6月20日(金)～12月15日(月)まで



5. 選抜方法

〔A〕オンライン授業型(第1期・第2期)

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	個別面接120点、レポート80点、合計200点満点。 【レポート】オンライン授業の内容を基に作成し、書類とともに提出する。 【個別面接】面接試験では、レポートに書かれた内容についての質疑の他、下記の内容が含まれる。また、調査書を参考資料として活用する。 ・食物栄養学科: レポートに基づいた「まとめ発表」※レポート(写し)の持込み可 ・幼児保育学科: 「絵本の読み聞かせ実技」※絵本を持参すること

〔B〕探究学習プレゼン型(第1期・第2期)

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	プレゼンテーション100点満点。 探究学習の内容について、資料を用いて5分程度発表後、質疑(調査書を参考とした個別面接含む)を10分程度実施する。

6. 入試日程

学科名	選抜区分	試験日	実施時間
食物栄養 幼児保育	第1期	令和7年 10月11日(土)	・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること(受験票印刷については、23ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。
	第2期	令和7年 12月20日(土)	

Ⅲ. 学校推薦型(指定校・公募制)選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

学校長の推薦書と調査書、本学で実施する小論文と面接に基づき、専門への適性を総合的に判断します。

また、小論文では、論理的思考力、表現力、文章構成力などを評価します。

面接では、提出された調査書を参考資料として活用し、積極性や論理性、社会性、コミュニケーション力などを評価します。

2. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

〔A〕指定校推薦(第1期・第2期)

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 入学後の学習意欲と目的意識を明確に持っている者。
- (3) 学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
- (4) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)。
- (5) 出身学校の全体の学習成績の状況が、食物栄養学科、幼児保育学科ともに3.5以上の者。

〔B〕公募制推薦(第1期・第2期)

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和7年3月に卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 出身学校長が、本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
- (3) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)とするが、第2期についてはその限りではない(他大学との併願可)。
- (4) 出身学校の全体の学習成績の状況が、食物栄養学科、幼児保育学科ともに3.2以上の者。

3. 推薦基準・選抜方法

〔A〕指定校推薦(第1期・第2期)

学科名	推薦基準	選抜方法
食物栄養 幼児保育	全体の学習成績の状況 3.5以上	小論文100点 テーマ「入学後に学びたいこと」、 個別面接100点、合計200点満点。 面接では、提出された調査書を参考資料として活用する。

〔B〕公募制推薦(第1期・第2期)

学科名	推薦基準	選抜方法
食物栄養 幼児保育	全体の学習成績の状況 3.2以上	小論文100点 テーマ「入学後に学びたいこと」、 個別面接100点、合計200点満点。 面接では、提出された調査書を参考資料として活用する。

4. 入試日程 〔A〕〔B〕共通

学科名	選抜区分	試験日	実施時間
食物栄養 幼児保育	指定校・公募制 第1期	令和7年 11月22日(土)	・小論文試験は、60分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、 各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認 すること(受験票印刷については、23ページの 「その他試験に関する事項」を併せて確認するこ と)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。
	指定校・公募制 第2期	令和7年 12月20日(土)	

IV. 一般選抜入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

個別学力試験に基づき、基礎学力を判断します。特に、言語能力、論理的思考力を重視し、国語、小論文、英語、数学等の学力で選抜します。英語を選択した場合、外部試験(実用英語技能検定、GTEC、TOEIC)のスコアを利用することができ、総合的な英語力を評価します。

食物栄養学科では専門に関連する基礎学力を評価するため、生物、化学等の学力でも選抜します。各科目とも、「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題内容とします。

また、小論文は、それぞれの学科の学習内容に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とします。

面接では、提出された調査書を参考資料として活用し、積極性や論理性、社会性、コミュニケーション力などを評価します。調査書では、記載された内容について評価の対象とし、点数化します。

2. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。

(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

3. 選抜方法

[A]科目試験2科目型

学科名	選抜区分	選抜方法・選択科目
食物栄養	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎から2科目選択、各100点。調査書30点、合計230点満点。
	第2期	
幼児保育	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学Aから2科目選択、各100点。調査書30点、合計230点満点。
	第2期	

[B]科目試験2科目＋面接型

学科名	選抜区分	選抜方法・選択科目
食物栄養	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎から2科目選択、各100点。個別面接70点、調査書30点、合計300点満点。
	第2期	
幼児保育	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学Aから2科目選択、各100点。面接70点、調査書30点、合計300点満点。
	第2期	

[C]科目試験1科目＋面接型

学科名	選抜区分	選抜方法・選択科目
食物栄養	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学A、生物基礎、化学基礎から1科目選択、100点。個別面接70点、調査書30点、合計200点満点。
	第2期	
幼児保育	第1期	国語(近代以降の文章)、小論文、英語、数学Ⅰ・数学Aから1科目選択、100点。面接70点、調査書30点、合計200点満点。
	第2期	

※成績優秀者奨励金申請希望者について

成績優秀者奨励金の申請を希望する者は、[B]科目試験2科目＋面接型での受験が必要となる。詳細は、次ページを参照すること。

※第1期・第2期共通：英語外部試験活用型について

選択科目として「英語」を選択した者のうち、英語外部試験活用を希望する場合は、出願時まで取得した英語外部試験のスコアを本学の英語科目の得点に換算することができる。詳細は11ページを参照すること。

4. 入試日程・試験会場（英語外部試験を活用し、本学の英語を受験しない場合は別途通知する）

〔A〕科目試験2科目型、〔B〕科目試験2科目＋面接型

学科名	選抜区分	試験日	実施項目	日程 *注1)		試験会場
食物栄養 幼児保育	第1期	令和8年 2月7日(土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学・函館 盛岡・秋田 *注2)
			受付・受験者入室	9:00～ 9:25		
			諸注意連絡	9:25～ 9:45		
			筆記試験①	9:45～10:45	9:45～11:15	
			中間時間	10:45～11:00 *注3)途中退席不可	11:15～11:30 *注3)途中退席不可	
			筆記試験②	11:00～12:00	11:30～12:30	
			面接	12:20～	12:50～	
	第2期	令和8年 3月7日(土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学
			受付・受験者入室	8:40～ 9:10		
			諸注意連絡	9:10～ 9:30		
			筆記試験①	9:30～10:30	9:30～11:00	
			中間時間	10:30～10:45 *注3)途中退席不可	11:00～11:15 *注3)途中退席不可	
			筆記試験②	10:45～11:45	11:15～12:15	
			面接	12:10～	12:40～	

〔C〕科目試験1科目＋面接型

学科名	選抜区分	試験日	実施項目	日程 *注1)		試験会場
食物栄養 幼児保育	第1期	令和8年 2月7日(土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学・函館 盛岡・秋田 *注2)
			受付・受験者入室	10:30～10:45		
			諸注意連絡	10:45～11:00		
			筆記試験	11:00～12:00	11:00～12:30	
			面接	12:20～	12:50～	
	第2期	令和8年 3月7日(土)	選択科目	小論文選択なし	小論文選択	本学
			受付・受験者入室	10:00～10:30		
			諸注意連絡	10:30～10:45		
			筆記試験	10:45～11:45	10:45～12:15	
			面接	12:10～	12:40～	

*注1) 第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある。Web 出願後、各自受験票を印刷し、記載の QR コードから確認すること(受験票印刷については、23ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

*注2) 本学以外の試験会場については、受験者数により変更する場合がある。

*注3) 選択1科目と選択2科目の間の中間時間は、解答用紙の回収および確認のための時間であり、休憩時間ではない。試験室からの退室は、原則として認められないため、注意すること。

成績優秀者奨励金制度について

一般選抜試験の「科目試験2科目＋面接型」を希望する全ての受験者は、成績優秀者奨励金制度の対象となります。本学が定める成績優秀者基準に達した合格者に対し、以下を給付します。

- ・授業料の半額(290,000 円)を給付
- ・授業料の3割(174,000 円)を給付

- ※ 2年次の進級時点において、本学が定める継続審査に合格した者は、引き続き上記授業料の給付を受けることができる。
- ※ 合格結果については Web 上で確認できるが、採用された条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

英語外部試験*活用型について

*実用英語技能検定(英検)、GTEC、TOEICを指す

一般選抜入学試験を受験する際に、選択科目として「英語」を選択した者のうち、出願時までに英語外部試験を受験し、一定基準以上のスコアを取得している場合は、そのスコアを提出することで、本学の英語科目の得点に換算することができる。

なお、外部試験活用を希望した場合でも、希望者は本学の英語科目試験を受験することができる。その場合は、どちらか高得点の結果を判定に採用する。

1. 申請方法

一般選抜入学試験出願時にWeb出願サイト上で、選択科目「英語」を選択し、「英語の受験方法の選択」において、「外部試験スコアのみを利用」「本学独自科目試験と外部試験スコアの両方を利用」のいずれかにチェックを入れること。

その後、他の出願書類とともに、英語外部試験のスコアが分かる証明書類(※下記参照。写しも可)を提出すること。

- ・実用英語技能検定(英検)の場合は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれか
- ・GTECの場合は、「オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)」
- ・TOEICの場合は、「デジタル公式認定証」又は「公式認定証」

2. 申請可能なスコアについて

- (1) 取得期間: 令和5年(2023年)4月以降で、受験する一般選抜入学試験(第1期・第2期)出願時まで
に取得したスコア
- (2) スコア基準: 下記に定める点数換算表に記載のあるスコア以上とする

・青森中央短期大学 英語外部試験点数換算表

対象学科	食物栄養学科・幼児保育学科		
対象試験区分	一般選抜(第1期・第2期)		
換算得点	実用英語技能検定 CSEスコア	GTEC	TOEIC (L&R+S&Wの合計点)
100点換算	2,300	1,180	1,095
90点換算	2,150	1,100	950
85点換算	1,950	930	790
80点換算	1,800	800	590
75点換算	1,700	680	385

※各スコアは下限

3. 本学の英語科目受験の有無とそれに伴う試験当日の日程について

- (1) 本学の英語科目試験は受験せずに、外部試験を活用する場合

選択科目のうち英語は免除となるため、〔A〕科目試験2科目型及び〔B〕科目試験2科目+面接型は、英語以外の1科目を選択し、受験する。〔C〕科目試験1科目+面接型は、科目試験が免除となる。

これらの場合、〔A〕〔B〕〔C〕ともに、当日の試験日程が他の受験者と異なるため、詳細は出願後に別途通知する。

- (2) 外部試験を活用した上で、本学の英語科目試験の受験を希望する場合

選択科目のうち1科目は自動的に英語となるため、〔A〕科目試験2科目型及び〔B〕科目試験2科目+面接型は、英語以外の1科目を選択し、受験する。〔C〕科目試験1科目+面接型は、英語以外の科目を選択できない。

これらの場合、前ページに記載の試験日程で試験を実施し、外部試験のスコアを換算した得点と、本学の英語科目試験の得点のうち、高得点のものを採用して判定する。

V. 大学入学共通テスト利用入学試験

1. 入学者選抜方法の基本方針

大学入学共通テストに基づき、基礎学力を判断します。特に、言語能力、論理的思考力、国際的な視野を重視し、国語、英語の学力で選抜します。

食物栄養学科では専門に関連する基礎学力を評価するため、数学、生物、化学等の学力でも選抜します。また、調査書では、記載された内容について評価の対象とし、点数化します。

2. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 令和7年1月又は令和8年1月に実施される大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。

3. 選抜方法

大学入学共通テスト2科目。100点または110点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、計400点。調査書40点、合計440点満点。

学科名	選抜区分	選択科目
食物栄養	第1期	【選択1】「国語(近代以降の文章)」、「英語(リスニングを含む)」から高得点の1科目。 【選択2】「数学Ⅰ」※、「数学Ⅰ, 数学A」※、「化学」、「生物」「化学基礎+生物基礎の合計点」のうち、高得点の科目を採用する。
	第2期	
	第3期	
幼児保育	第1期	「国語(近代以降の文章)」、「英語(リスニングを含む)」の2科目。
	第2期	
	第3期	

※前年度成績利用について

令和7年度又は令和8年度大学入学共通テストの成績のどちらか一方を利用することができる。また、令和7年1月実施の大学入学共通テストを利用する場合は、旧教育課程履修者経過措置としての、「旧数学Ⅰ」及び「旧数学Ⅰ・旧数学A」を選択することができる。

4. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和8年 1月 6日(火)～ 2月 4日(水)	個別学力試験は 課さない	令和8年 2月17日(火)	令和8年 2月27日(金)
第2期	令和8年 2月 9日(月)～ 3月 4日(水)		令和8年 3月14日(土)	令和8年 3月23日(月)
第3期	令和8年 3月 9日(月)～ 3月21日(土)		令和8年 3月28日(土)	令和8年 4月 1日(水)

Ⅶ. 特別選抜入学試験

〔A〕帰国子女

1. 入学者選抜方法の基本方針

自己経歴書等の提出書類に基づき、海外における学習活動、課外活動などを評価します。

志望理由書では、本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の理解度、入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。

小論文では、論理的思考力、表現力、文章構成力などを評価します。

個別面接では、海外生活で培われた積極性や社会性、コミュニケーション力などを評価します。

2. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

(1) 外国の教育課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、又は令和8年3月31日までに修了見込みの者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。

(2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。

(3) 文部科学大臣の指定した者。

(4) 期日までにエントリーシート(本学指定)を提出し、エントリーを完了した者。

3. 選抜方法

【出願の前に】エントリー受付期間中、エントリーシート(本学HPよりダウンロード)を本学へ提出した後、本学教職員との個別面談を受けること。

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	身近なテーマに関する小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 合計点及び志望理由書、自己経歴書(本学指定)等提出書類を総合的に審査して選考する。 面接では、提出された書類を参考資料として活用する。

4. 入試日程

学科名	試験日	実施時間
食物栄養 幼児保育	令和7年 11月22日(土)	・小論文試験は、60分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること(受験票印刷については、23ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

〔B〕社会人

1. 入学者選抜方法の基本方針

社会人としての経験を活かし、他の模範となるような向学心、社会性、計画性などを評価します。

志望理由書では、本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の理解度、入学後の学習意欲や目的意識などを評価します。小論文では、基礎学力、論理的思考力、課題解決能力などを評価します。

個別面接では入学後の明確な目的意識と学習意欲などを総合的に判断します。

2. 出願資格

入学時(令和8年4月1日現在)に、満20歳以上の者で、下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (4) 期日までにエントリーシート(本学指定)を提出し、エントリーを完了した者。
- (5) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)。

3. 選抜方法

【出願の前に】エントリー受付期間中、エントリーシート(本学HPよりダウンロード)を本学へ提出した後、本学教職員との個別面談を受けること。

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	身近なテーマに関する小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 合計点及び志望理由書、自己経歴書(本学指定)等提出書類を総合的に審査して選考する。 面接では、提出された書類を参考資料として活用する。

4. 入試日程

学科名	選抜区分	試験日	実施時間
食物栄養 幼児保育	第1期	令和7年 10月11日(土)	・小論文試験は、60分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること(受験票印刷については、23ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。 また、受験票は試験当日、必ず持参すること。
	第2期	出願受付後 4週間以内 (※個別に連絡)	

[C]未来の種

1. 入学者選抜方法の基本方針

入学後の夢や明確な目標を持ち、それに向かって学ぼうとする姿勢、向学心、計画性などを評価します。
小論文では、基礎学力、論理的思考力、課題解決能力などを評価します。

個別面接では本学のアドミッション・ポリシー(入学者受入方針)の理解度や適性、入学後の明確な目的意識と学習意欲などを総合的に判断します。

2. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 合格した場合に本学に入学を確約できる者(専願)。

3. 選抜方法

学科名	選抜方法
食物栄養 幼児保育	身近なテーマに関する小論文100点、個別面接100点、合計200点満点。 合計点及び調査書、自己経歴書(本学指定)等提出書類を総合的に審査して選考する。 面接では、提出された書類を参考資料として活用する。

4. 入試日程

学科名	試験日	実施時間
食物栄養 幼児保育	出願受付後 4週間以内 (※個別に連絡)	・小論文試験は、60分間で実施する。 ・受付開始時間等、具体的な日程はWeb出願後、各自受験票を印刷し、記載のQRコードから確認すること(受験票印刷については、23ページの「その他試験に関する事項」を併せて確認すること)。また、受験票は試験当日、必ず持参すること。

●特別選抜(留学生)入学試験については、「学生募集要項(留学生用)」を確認すること

学科共通ページ

出願書類・出願方法・検定料の支払い

1. 出願書類

・Web志願書について:

Web出願登録完了後に印刷し、写真を貼付の上、送付すること。

・写真について:

サイズは4×3cm(6ヶ月以内に撮影したもの。カラー又は白黒可)。裏面に必ず氏名を記入し、指定欄に貼付すること。

必要枚数は受験する試験区分により異なるため、次ページ表を参照すること。

・調査書について:

(1)出身高等学校長が証明し厳封したもの。

・出身高等学校の調査書発行が困難な場合:「自己申告シート(本学指定)」および「成績証明書」。

ただし、特別選抜(社会人・未来の種)受験者は「自己申告シート」は提出不要。

・成績証明書が発行不能の場合:「成績証明書」に代えて卒業証明書又は卒業証書の写し。

・既に他の大学・短大・専門学校等を卒業し、単位認定を希望する場合は、出身大学・出身学校の成績証明書を出願時に提出すること。

(2)高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」のほかに「自己申告シート(本学指定)」を提出すること。ただし、特別選抜(社会人・未来の種)受験者は提出不要。

・推薦書について:

学校推薦型選抜に出願する者のみ、出身学校長が作成したものを提出する(本学指定)。

・大学入学共通テスト成績請求チケットについて:

大学入学共通テスト利用入学試験に出願する者は、Web志願書の所定の欄に成績請求チケット(私立大学・短期大学用)を貼付すること。なお、利用する成績の年度に注意すること。

※ 成績請求チケットは、共通テスト出願サイトで作成した「マイページ」より、各自で印刷すること。

・英語外部試験活用型の申請について:

一般選抜入学試験に出願する者で申請を希望する場合は、他の出願書類とともに、英語外部試験のスコアが分かる証明書類(※下記参照。写しも可)を必ず提出すること。

・実用英語技能検定(英検)の場合は、「合格証明書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」のいずれか

・GTECの場合は、「オフィシャルスコア証明書(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)」

・TOEICの場合は、「デジタル公式認定証」又は「公式認定証」

・青森県外からの進学支援枠選抜の出願について:

受験者本人の居住地が青森県外であることを証明する書類として、他の出願書類とともに、下記の書類を必ず提出すること。なお、受験者本人が高校進学のために、青森県内に居住しているものの、保護者が青森県外に居住している場合は申請対象となるため、受験者本人および保護者両方の居住地を証明する書類を提出すること。

・住民票(3ヶ月以内に発行されたもの。申請に際しては、「本籍地、筆頭者氏名」の記載を希望し、「マイナンバー」「住民票コード」の記載は希望しないこと。)

・試験種別ごとに提出を求める書類:

*外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

*青森県外からの進学支援枠選抜を希望する者は、下記に加え、住民票を提出すること。(18ページ参照)

試験区分	提出書類				
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	その他
総合型選抜	○	○	—	2枚	・【オンライン授業型】オンライン授業レポート用紙 ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
学校推薦型選抜 (指定校・公募制)	○	○	—	2枚	・推薦書(本学指定)※指定校・公募制とも同様式
一般選抜	○	○	—	2枚	・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」 ・英語外部試験活用型を希望する場合は、各検定試験の証明書類
大学入学 共通テスト利用	○	○	—	1枚	・共通テスト成績請求チケット ・調査書が発行困難⇒「成績証明書」と「自己申告シート(本学指定)」
特別選抜 (社会人)	○	○	○	2枚	・自己経歴書(本学指定) ※調査書については、前ページ「調査書について」を参照
特別選抜 (帰国子女)	○	—	○	2枚	*詳細は下記参照
特別選抜 (未来の種)	○	○	—	2枚	・自己経歴書(本学指定) ※調査書については、前ページ「調査書について」を参照

- *・外国における高等学校を卒業したもの(見込み含む)は成績証明書、卒業(修了)証明書及び卒業見込み証明書。
 ・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。
 ・保護者勤務先(海外)の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

2. 出願方法・検定料・手数料について

(1)Web出願に関する詳細は「入試ガイド」の該当ページを確認すること。

また、必要書類は下記URLより適宜ダウンロードすること。

[https://www.chutan.ac.jp/examination information/downloads](https://www.chutan.ac.jp/examination%20information/downloads)

(2)検定料について

学 科	試験区分	検定料	グループ
食物栄養 幼児保育	総合型選抜(第1期・第2期)	25,000円	A
	学校推薦型選抜(第1期・第2期)		
	一般選抜(第1期・第2期)		
	特別選抜(社会人・帰国子女・未来の種)		
	大学入学共通テスト利用(第1期・第2期・第3期)	15,000円	B

不合格となり同一学科に再受験する場合の検定料:

A・B それぞれの同じグループ内に属する試験区分であれば、**2回目以降**の入学検定料が**免除**される。

(3)手数料について

納入に際して、上記検定料の他、入学試験区分出願登録1件につき、手数料が必要となる。

なお、クレジットカードで支払う場合は、上記の他に別途利用手数料が発生する。

金額等詳細については、Web 出願登録後、検定料の支払いページを確認すること。

3. 同時出願・再受験について(同一学科に出願する場合のみ)

(1)一般選抜と大学入学共通テスト利用入学試験の両方に同時に出願する場合、提出書類等は下記の通りとなる。

提出書類・検定料	試験区分	
	一般選抜	大学入学 共通テスト利用
Web志願票	1枚	1枚
調査書	1通	1通
※調査書の発行が困難な場合に提出が必要な書類 成績証明書・卒業証明書・自己申告シート	1通のみでよい	
出願用封筒	1通にまとめて送付可	
入学検定料	25,000円	15,000円

・大学送付用の宛名シートについては、どちらか一方を利用すること

(2)不合格となり、再受験する場合の検定料については、「2. 出願方法・検定料・手数料について」の「(2) 検定料について」で示している試験区分ごとのグループ(A・B)が同一であれば 2 回目以降の入学検定料が免除される。

Web出願の流れ

青森中央短期大学では、Web出願を導入しています。Web出願を行った後、必要提出書類を揃えて本学まで提出してください。

STEP 1

事前準備 Web出願に必要な内容を確認してください

・インターネットに接続されたパソコン

【PC利用時推奨ブラウザ】

Microsoft Edge 最新版・Google Chrome 最新版・Mozilla Firefox 最新版・Apple Safari 8 以降

*ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作をすると、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はしないでください。

*スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、閲覧などは可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面では正常に表示されない場合があります。また、印刷機能が必要ですので、パソコンの使用をお勧めします。

・PDF表示・印刷ソフトウェア

Web志願票や受験票を表示・印刷するために、アドビシステム社が無料配付しているAdobe Readerが必要です

・メールアドレス

出願登録完了通知や納入完了通知を受信するために、メールアドレスが必要です。なお、ドメイン指定受信を設定している場合は、「@e-apply.jp」のドメインからのメールを受信できるように設定しておいてください。

・プリンター

Web志願票・受験票等を印刷する際に必要となります。A4サイズが印刷できるよう、印刷用紙とともに用意してください。

・封筒(角形2号)

出願書類提出の際に必要です。Web志願票を印刷する際に出力される「宛名シート」を貼り付けて使用してください。

STEP 2

Web出願サイトにアクセスする

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/acgu-acjc/>

※青森中央短期大学ホームページ・受験生サイトからもWeb出願サイトへアクセスすることができます。

STEP 3

マイページ登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。なお、マイページの登録がお済みの方は、そのままSTEP4に進んでください。

STEP 4

出願内容の登録

①画面の手順や留意事項を必ず確認し、画面に従い、出願内容の選択、必要事項を入力してください。また出願登録後に表示される受付番号を必ずお控えください。

②検定料のお支払い方法を選択してください。お支払いに必要な情報(お客様番号、確認番号、お支払い期限など)を必ずお控えください。

※登録完了後に通知される期間内に支払いがない場合、登録情報は無効となります。

STEP 5

入学検定料の支払い

次ページを参照し、入学検定料を納入してください。

※Web出願登録日を含む4日以内、かつ出願締切日の17時までにお支払いください。

STEP 6

必要書類の郵送 ※Web登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了していません！！

入学検定料の支払い完了後、Web志願票が印刷できる状態になります。Web志願票を印刷し、試験区分ごとに学生募集要項に記載されている必要書類を全て揃え、出願期間内に「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出願完了

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了していませんので注意してください。

※Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録は**出願締切日正午(昼の12時)**まで、入学検定料の支払いは**出願締切日の17時まで**(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は**出願締切日消印有効**です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

検定料の支払いについて

※WEB出願登録日を含む4日以内、かつ出願締切日までにお支払いください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

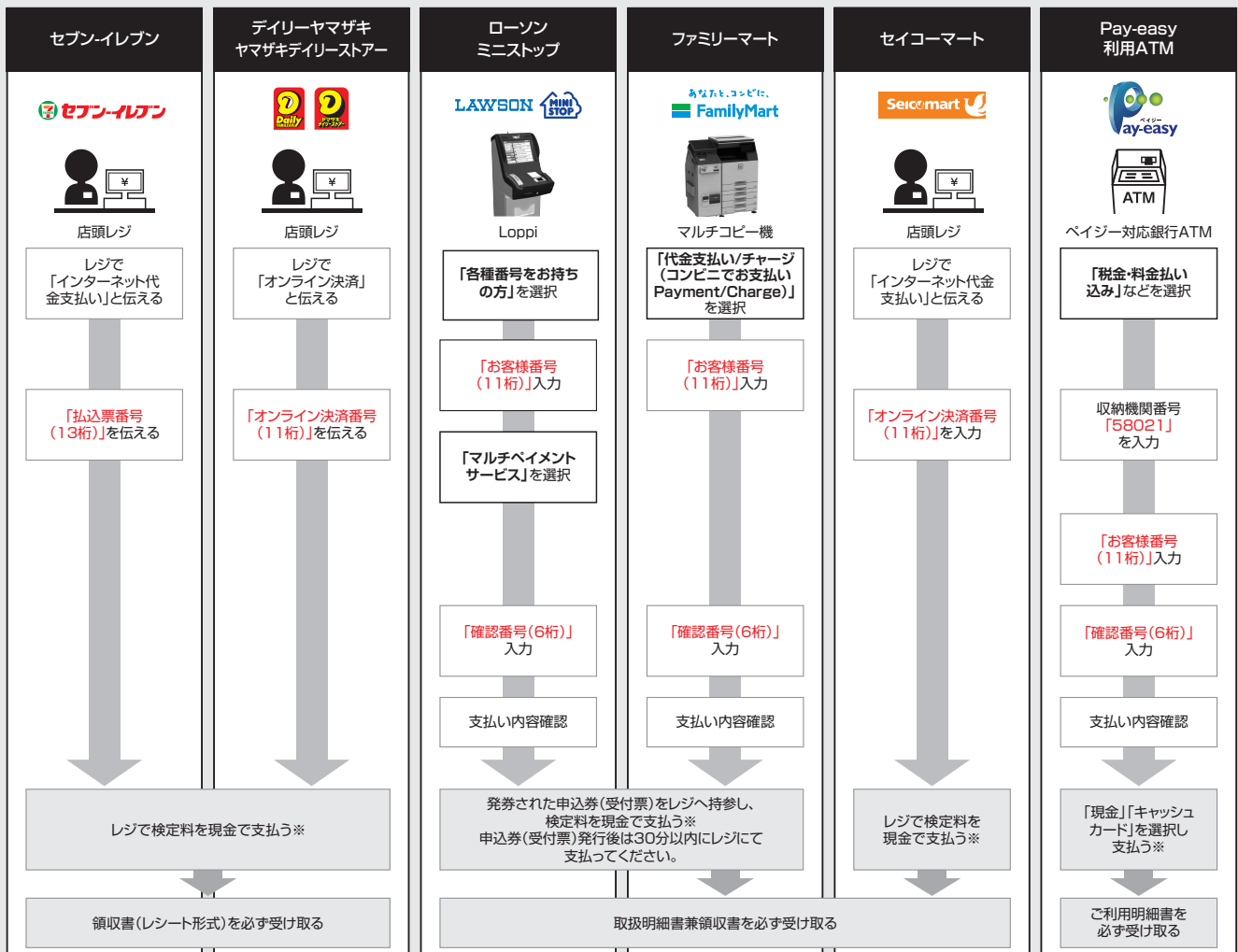
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。
※入学検定料の他に、所定の手数料が必要です。

その他試験に関する事項

1. 受験票について

本学で出願を確認後、受験番号をWeb出願サイトにアップロードします。アップロード後より、受験票が印刷できる状態となりますので、各自で必ず印刷し、出願内容に誤りがないか確認してください。(受験票印刷が可能になりましたら、Web出願時に登録したメールアドレス宛てに案内を送信します。)

また、印刷した受験票は、試験当日、必ず持参してください。なお、スマートフォン等に表示された受験票は無効となります。

2. 試験会場について

(1)試験日までには試験会場を確認することをお勧めします。ただし、会場内の下見はできません。

(2)試験開始後30分を経過した遅刻者は、特別の事情がない限り、受験資格を失いますのでご注意ください。天候・交通機関の遅延などにより、試験時間に遅れる場合は、速やかに連絡してください。

(3)試験会場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

3. 学外試験会場について

入学試験は、青森中央短期大学(青森市横内字神田12番地)を試験場として実施します。

一般選抜第1期入学試験においては、函館会場、盛岡会場、秋田会場を設けます。試験場の詳細は、受験票に記載のQRコードから確認することができます。なお、受験者数により試験会場を変更する場合があります。

4. 受験上の留意事項

(1)出願時に登録した、試験会場、選択科目等の変更は認めません。

(2)筆記試験の際、机の上に置いてよいものは、受験票、筆記用具、時計、眼鏡、ティッシュペーパー(袋又は箱から出した状態)のみとします。

(3)携帯電話、アラーム付の時計、ウェアラブル端末などは、その作動を停止して試験に臨んでください。

5. 合格発表

発表日に、Web上で発表いたしますので、指定ページにアクセスの上、ご自身でご確認ください。後日、合格者には郵送にて合否通知書および入学手続きに関するご案内を送付いたします。

学内掲示による発表は行っておりません。また、合否に関する電話等でのお問い合わせには、受験者本人であっても、一切応じられませんのでご了承ください。

6. 入学検定料について

入学検定料については、払込後いかなる理由があっても返還いたしません。ただし、金額を誤って振り込んだ等の場合は、本学まで速やかにお問い合わせください。

7. 入学志願者の合理的配慮に関する事前相談について

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等により受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に本学までご相談ください。

8. 個人情報の取り扱いについて

巻末に記載の学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針をご覧ください。

入学手続・学費・入学金減免

入学手続は「一次手続」と「最終手続」の二段階方式となります。

1. 一次手続

学生募集要項に記載された入学手続期限までに下記のことを提出・納入してください。

- (1) 入学金 250,000円
- (2) 誓約書(本学指定のもの)

※一旦納入された入学金は事情の如何にかかわらず、返還いたしません。

2. 最終手続

授業料、教育充実費等を納入していただきます。手続期限等の詳細は一次手続後、必要書類等の案内とともに文書にて通知いたします。

3. 学費・諸費(1年次)

学科	授業料	教育充実費	諸費	合計
食物栄養学科	580,000円	270,000円	196,030円	1,046,030円
幼児保育学科	580,000円	270,000円	150,630円	1,000,630円

*令和8年度入学者より授業料改定(記載は改定後の金額)。

*諸費は令和7年度実績であり、令和8年度納入額については、一次手続完了後に別途ご案内いたします。

(1) 学費の納入は一括納入(年額)が原則ですが、前半期と後半期の2回に分納することもできます。

納入方法、納入期限等は、入学手続後通知いたします。

※納入期限が土・日曜日にあたる場合は、翌月曜日を納入期限とします。

※諸費は分納することができません。

(2) 諸費には、学生保険、実験実習費等が含まれます。上記の他、テキスト代、ユニフォーム代等が必要となります。また、入学者には別途、ノートパソコンを準備いただく必要があります(在学中はMicrosoft 365を無料で使用できます)。

(3) 事情により入学を辞退する場合は、令和8年3月31日午後5時までに入学辞退届を提出してください。納付した学費を返還いたします。入学辞退届は電話又は合格者専用連絡フォームからご請求ください。

4. 入学金減免

(1) 青森田中学園絆(きずな)減免制度*: 入学者から見て2親等以内の親族(下表参照)が、本学園の設置校(青森中央学院大学・青森中央学院大学大学院・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校)を卒業した、または在籍している場合、入学金の半額を免除いたします。

対象となる親族		・入学者の配偶者
	1親等	・入学者の父母 ・入学者の配偶者の父母 ・入学者の子ども ・入学者の子どもの配偶者
	2親等	・入学者の祖父母 ・入学者の配偶者の祖父母 ・入学者の兄弟姉妹 ・入学者の兄弟姉妹の配偶者 ・入学者の配偶者の兄弟姉妹 ・入学者の孫 ・入学者の孫の配偶者

(2)青森中央短期大学附属幼稚園卒園者減免制度*:青森中央短期大学附属幼稚園(第一、第二、第三)を卒園した者が、本学園の設置校(青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校)に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。

(3)連携保育園卒園者減免制度*:中央文化保育園、浦町保育園を卒園した者が、本学園の設置校(青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校)に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。

* (1)(2)(3)各制度については、入学手続期限内に入学金を全額納入いただいた後、入学後の4月下旬に半額を返還いたします。入学を辞退された場合は対象外となりますのでご了承ください。

(4)設置校減免制度:青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生又は自らの都合で退学した者が、本学園の設置校へ新たに入学する場合、入学金を免除いたします。

奨学金・教育ローン

1. 国の修学支援新制度について

令和2年4月より導入された、大学・短期大学・専門学校等に入学する方を対象にした、国の新しい修学支援制度について、本学は、この制度利用の要件を満たしている学校として文部科学省より認定を受けております。制度詳細については、下記ページをご覧ください。

・文部科学省 高等教育の修学支援新制度 <https://www.mext.go.jp/kyufu/>

・日本学生支援機構 高等教育の修学支援制度
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

2. 青森中央短期大学 経済支援奨学金制度について

本学入学を希望している方を対象とした、独自の奨学金制度を3種類用意し、経済的な支援体制を整えております。国の修学支援新制度との併用も可能です。

①予約採用型奨学金制度【給付型】年額240,000円給付(返還不要)

②遠方からの進学を応援！学生寮費予約支援制度【入館金免除・室費半額免除】

※学生寮:学術交流会館または国際交流会館

③ちゅっぴい奨学金制度【給付型】年額100,000円給付(返還不要)

制度詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央短期大学 給付型奨学金・学生寮費免除制度

※右記QRコードを読み取る、又はクリック(タップ)してください。



3. 青森中央短期大学 社会人入学者向け経済サポート制度

キャリアアップや“学び直し”を志し、本学入学を希望している社会人の方を対象とした、独自の経済支援制度を用意しております。

・子育て世代応援奨学金制度【授業料半額免除】

年額290,000円免除

制度詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央短期大学 社会人入学者向け経済サポート制度

※右記QRコードを読み取る、又はクリック(タップ)してください。



4. 奨学金・教育ローンについて

その他奨学金・教育ローンについて紹介しております。
詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央短期大学 奨学金・教育ローン

※右記QRコードを読み取る、又はクリック(タップ)してください。



本学入学前に他大学等において取得した単位について

受験者からの申請があった場合、単位認定されることがあります。

- (1)大学、短期大学(外国の大学又は短期大学を含む)を卒業又は中途退学し、新たに第1年次に入学した学生の既修得単位については、教育上有益と認めるときは、コモンベシック・リベラルアーツ科目について12単位を超えない範囲内において修得したものととして、包括認定することができます。
- (2)前項のほかに、専門教育科目については、18単位を上限として入学生個々の出身校の既修得単位を修得したものととして、認定することができます。
- (3)資格取得に関わる科目については、指定された養成校等で修得した場合にのみ認定します。

学生会館(学生寮)について

本学では、敷地内に学生会館があり、遠方から進学をされる方の生活をサポートしております。
施設詳細については、下記ページをご覧ください。

・青森中央短期大学 学生会館

※下記QRコードを読み取る、又はクリック(タップ)してください。



- (1)入館申込については、一次手続後、最終手続文書にてご案内いたします。
なお、入館は申込み順に受付け、定員になり次第締め切ります。

「学術交流会館」男女140名 「国際交流会館」男女103名

- (2)入館許可後、諸経費を期日までに納入していただきます(別途案内)。

個人情報の取り扱いについて

学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針

学校法人青森田中学園(以下「学園」という。)は、以下のような方針を定め、個人情報の取扱いに留意し、個人情報の保護に積極的に取り組みます。

第1条 個人情報に関する法令等の遵守

個人情報の取扱いにおいて、「個人情報の保護に関する法律」(以下「保護法」という。)、その他の関連法令等を遵守します。

※個人情報の定義・・・本学園における個人情報とは、以下の種別に定める者の個人に関する情報で、氏名・性別・生年月日・住所・年齢・続柄・電話番号・電子メールアドレス、その他の記述、又は在籍番号・受験番号その他の符号で本人を識別できるものとしています。

- 教育研究活動関係者
園児、学生、保護者・保証人等、卒業生、公開講座等受講者
- 外来者
入学志願者、資料請求者、施設利用者
- 教職員及びそれに準ずるもの
教職員(専任・非常勤・パートタイマー等を含む)
- 教育研究活動協力者および法人事業協力者
実習等教育協力者、研究協力者、協力会社担当者、関係法人等の担当者

第2条 個人情報の取得

学園は、利用目的をできる限り明確にした上で、適正な手段により個人情報を取得します。

第3条 個人情報の利用

学園は、明示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて、個人情報を利用します。

- ・教務・学生生活支援・就職進路支援等に関する業務
- ・学業成績等通知、学費等納入、保護者との懇談会運営及び関連通知等に関する業務
- ・卒業・成績・在籍等の証明等に関する業務
- ・入学案内、入学試験等に関する業務
- ・健康管理等に関する業務
- ・各種統計・調査 大学評価(自己点検評価・外部評価・認証評価等)に関する業務
- ・資料等発送、諸行事案内、講座受講管理等に関する業務
- ・教育研究活動およびその広報に関する業務
- ・人事、給与、労務、厚生、採用、保険、財務、および組織運営等に関する業務

第4条 個人情報の同窓会、後援会への提供

学園は、設置校の同窓会および後援会主催事業に関する連絡へ利用するために、当会へ個人データを提供することがあります。

第5条 個人情報の提供を伴う業務委託

学園は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

第6条 個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、上記以外には、原則として事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。

なお、個人情報保護に関する法律第23条2項に基づき、利用目的の達成に必要な範囲で学園が承認し、かつ学園ホームページ等を通じてその内容を公開した場合、個人情報を第三者に提供することがあります。ただし、同ホームページ上に掲載している第三者提供の停止手続をとった場合は提供いたしません。

第7条 個人情報の管理と保護

学園は、個人データの正確性・安全性を確保するために、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

第8条 個人情報の開示・訂正・利用停止等

原則として、本人からの開示請求があり、適正な理由であると担当部署長が判断した場合のみ開示に応じます。卒業・在学・成績等の証明書による開示は、発行料を徴収いたします。また、電話による問合せ、開示請求には原則として応じません。開示手続は該当する個人情報の取扱部署が窓口となります。

第9条 組織・体制

学園は、個人情報保護のための学内管理体制を整備し、今後継続的に点検を行うことにより、改善をはかっていきます。また、学内における個人情報の適正な取扱いを徹底するため、教職員に対して継続的に研修を実施する等の方策を講じます。

第10条 保護法第76条(適用除外)への対応

学園は、保護法第76条第1項第3号で適用除外とされている「学術研究の用に供する目的」で個人情報を取り扱う場合であっても、細心の注意を払うよう徹底をはかります。



青森中央短期大学

入試広報センター

〒030-0132 青森市横内字神田12番地

TEL 017-728-0121(代表)

FAX 017-718-1055

MAIL ao1@chutan.ac.jp

<https://www.chutan.ac.jp>